

母 佐藤恵子さん



父 佐藤文則さん



左が佐藤さくらさん、右が佐藤綾乃選手

幼なじみ

佐藤 さくらさん

オリンピック出場は信じられませんでした。平昌の会場では、ドキドキを通り越した状態で、無事に滑り終えてほしいと思いながら見ていました。親の目から見ても、ナショナルチームに入ってから変わりました。1年目はついていけない悔しさがあったと思うが、あれが逆によかったのだと思います。親子ではスケートの話はしないんですけどね。

これからはまずは大学を卒業して、一年一年を積み重ねて、力をつけていってほしいです。

仕事を終えてすぐ帰宅し、パシュートの決勝を見ました。オリンピックは今まで見る機会がなかったのですが、とにかく感動しました。普段から連絡を取っているのに、インタビューであんなにしっかり話す、違う一面を見ました。

根性があり、弱音は言葉に出さないですが、オリンピック前は泣いたという話を聞き、つらいこともあったと思います。これからも綾乃らしくスケートも学業も頑張してほしいです。綾乃だったら大丈夫！

平昌冬季オリンピック
日本代表佐藤綾乃選手を
応援する会長

北村 誠さん



応援する会は、厚岸町体育協会や、町内の各団体が集まって発足されました。パブリックビューイングはとても盛り上がり、立ち見の人が出るほどで、見に来た人からも「よかったよね」と言われました。

現在、スケートをやっている子がいないので、やってみようかなという人が増えてほしいね。

まだ若いし、自力がついてきていると思います。厚岸町を知ってもらうためにも、ワールドカップや次のオリンピックで頑張してほしいです。

厚岸町長

若狭 靖



佐藤選手は町の名誉であり、誇りです。昨年12月31日には、高校生の時の表敬訪問以来久しぶりに会い、大きく立派に成長したと感じました。

パブリックビューイング会場は、郷土愛にあふれている皆さんで一体となりました。そして、佐藤選手の金メダルは、青少年に夢や希望を与えました。

これからも精進して、仲間を大事にしながら、指導者の下で頑張してほしいです。そして、4年後のオリンピックでの金メダルを期待しています。



綾乃さん 金メダルおめでとう！



全国中学校体育大会出場表敬
問(中学3年生)
ジュニアワールドカップ出場表敬
訪問(高校2年生)



榎 稔さん

高校3年間を指導した
北陽高校スケート部監督

スケート部は男子と一緒にきつい練習ですが、一切文句を言わず、黙々とやっていました。また、どのスポーツをやっても形がいいんです。

オリンピックの3000円は、120%の完璧なレースでした。初オリンピックで自己ベストを出すことは並大抵のことではないです。

これからはワールドカップの個人種目で上位を狙ってほしいです。高木美帆さんに追いつけ追い越せの気持ちでやっていたら、おのずと結果がついてくると思います。



菅木 理さん

高校2・3年生の時の担任

初めてのオリンピックなので、とにかく楽しめ！と思って見ていました。高校時代、後期の10月からはほとんどと言っていいくらい、大会や遠征などでいなかったのに、本人もしんどかったと思います。しかし、前期でもものすごく良い成績を取り、後期はいいときのノートを友人に頼み、テストの成績も優秀で、すばらしかった。卒業式では特別賞を授与されるほどでした。

毎年いい滑りをして、4年後の北京オリンピックにつなげてほしいです。

佐藤選手より2歳上で
小中高とずっと一緒に
スケートをやっていた

佐藤 彩さん



金メダル獲得は、ただただすごい。知っている人が金メダルを取るなんて、実感がないです。

私は短距離の選手だったのですが、長距離の練習に混じって1万を滑ったとき、きつくなるとフォームが崩れてくることに負けずに滑っているのを見て、すごいなと思いました。表情には出しませんが、「先輩や男子についていこう」「負けない」という気持ちが滑りに表れていました。

これからも自分らしくスケートを続けてほしいです。

佐藤選手より2歳上で
小中高とずっと一緒に
スケートをやっていた

石塚 美緒さん



小さい頃から弱音も吐かず、高校の時にはきつい練習にも、男子にも負けずに滑っていました。普段はいつも笑顔ですが、レースとなると集中していて、切り替えがすごかったです。また、私が高校生の時、中学生の綾乃は厚岸から通っていて、親が毎日送り迎えしていたのを見ていました。親も全面的にサポートしていて、絆が強いんだなと感じていました。

金メダルおめでとう！今後も綾乃らしく頑張ってください。